

市営住宅等入居者収入申告（報告）書

鹿角市長様

令和 年 月 日

住宅 号

氏名 電話番号 - -

鹿角市営住宅条例第 17 条第 1 項（第 22 条第 2 項）の規定により、次のとおり収入を申告（報告）します。

	氏名	入居者との関係	生年月日	本年10月1日の年齢	職業又は学校名	勤務先名称	所得年額 円	控除対象（該当欄に○印）						備考
								扶養親族	老人扶養	特定扶養	特別障がい者	障がい者	寡婦・ひとり親	
入居者及び同居者		本人						/	/	/				
別居する扶養親族														

※所得合計額	円	給与所得等控除額	円	※階層区分	一般・裁量	※裁量理由	高齢者・未就学児童・障害者等・高齢者と18歳未満
※法令上の控除額	扶養親族	人	円	障害者	人	円	※収入超過者の認定 要・否
	老人扶養	人	円	特別障害者	人	円	※収入超過年数 年目
	特定扶養	人	円	寡婦・ひとり親	人	円	※近傍同種家賃 円
合計							※基本家賃額 円
※収入月額	円	※収入基準月額	円	※収入分位		※割増率 /	※割増加算額 円
						※高額所得者の認定 要・否	※家賃決定額 円

(注) 太線の部分へ記入してください。また、記入及び提出に当たっては、裏面の注意事項を読んでください。

注 意 事 項

1. 次に掲げる書類を添付してください。(別紙同意書を提出する場合は、①、②の提出を省略できます。)

- ① 世帯全員の住民票
- ② 入居者本人及び同居親族等の所得課税証明書 (無職・無収入であっても必要)
※本年1月2日以降に鹿角市へ転入された方は本年1月1日に住民登録していた市町村発行のもの
- ③ 入居者本人及び同居親族等が退職等により、過去1年間に収入減となった場合には、公的機関が証明する離職証明書又は、雇用保険未加入者にあつては事業主が証明する退職証明書
- ④ 鹿角市外に居住する扶養親族(特定扶養親族等)にあつては、現在お住まいの市町村発行の住民票(住民登録が鹿角市のままの方は不要) 学生の方は、在学証明書又は学生証等の写し
- ⑤ 入居者又は同居者が次のいずれかに該当する場合にあつては、各種手帳等の写し、若しくはそれを証する書類
(1) 身体障害者 (2) 精神障害者 (3) 知的障害者 (4) 戦傷病者、被爆者又は引揚者
- ⑥ 次のいずれかに該当する場合は、戸籍謄本など証明できる書類の写し(所得0円の方は不要)
寡婦 (1) 夫と離別後結婚しておらず親族を扶養し、合計所得が500万円以下
(2) 夫と死別又は夫の生死不明であり合計所得が500万円以下
ひとり親(婚姻していない又は、配偶者の生死が明らかでない者のうち、次の全てを満たす方)
(1) 婚姻関係と同様の事情にあると認められる一定の人がいないこと
(2) 生計を一にする子がいること (3) 合計所得が500万円以下

2. 記入上の注意

- ① 「所得年額」欄には、前年の所得課税証明書の控除後の合計所得の欄に記載されている金額を記入してください。
ただし、同意書を提出する場合は、記入不要です。
- ② 控除対象欄の該当するものを○で囲んでください。(基準日：本年10月1日)
 - ・老人扶養：70歳以上で所得38万円未満の扶養親族
 - ・特定扶養：16歳～22歳で所得38万円未満の扶養親族
 - ・特別障がい者：身体障害者手帳1級・2級、精神障害者手帳1級、療育手帳A判定、戦傷病者手帳特別項症～第三項症、被爆者の手帳所持者
 - ・障がい者：1.⑤の各種手帳等を所持しているが特別障がい者には該当しない方
- ③ 年の途中において就職又は退職した場合は、「備考」欄にその期日を記入してください。